

【東京2020オリンピック聖火リレーについて】

聖火ランナーを募集します

聖火ランナーとして三重県内を走りませんか？

募集期間 2019年7月1日(月)～8月31日(土)

聖火ランナー応募方法

手順1. 『聖火ランナー募集要項』を読む

- 三重県ホームページの聖火リレー聖火ランナー募集サイトへアクセスしてください。

三重県 聖火ランナー



聖火ランナー
募集サイト

- 右の二次元バーコードからもアクセスできます。
- 募集要項は、県庁(県民ホール)、各県庁舎(地域防災総合事務所・地域活性化局)、各市町の市役所・役場のスポーツ担当課で配布しています。
※『聖火ランナー募集要項』の配布は7月1日から行います。



手順2. 『応募フォーム』または『応募用紙』で申し込む

- 応募フォーム(三重県電子申請・届出システム)からの申込み
- 電子メールによる申込み
- 郵送による申込み

◆聖火ランナー公募にご応募いただける方

- 〈主な応募条件〉
- 2008年4月1日以前に生まれた方
(※2020年3月1日時点で、18歳未満の方は保護者の同意が必要です。)
 - 国籍、性別は問いません
 - 三重県にゆかりがある方 など

◆走行について

走行日：2020年4月8日(水)または4月9日(木)

走行場所：三重県内の聖火リレールート

1名あたりの走行距離は約200mで、走行速度はご自身のペースでゆっくり走る

程度です。

※走行距離は200mを上回る場合または満たない場合もあります。

※島しょ部、未舗装路、階段、勾配がある道などもあります。

※走行日時、走行場所は当選後に東京2020組織委員会が別途指定をします。

※詳細は『聖火ランナー募集要項』をご確認ください。

問合せ先

東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー三重県実行委員会
(事務局：三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局スポーツ推進課)
〒514-8570 三重県津市広明町13
TEL：090-2641-1695 (平日8:30~17:15)
E-mail：mierun@pref.mie.lg.jp

【講演会のお知らせ】

■2019年度三重県山岳遭難防止講演会

遭難事例から学ぶ 遭難しない為のセルフレスキュー、セルフケア

遭難時にあなたはどんな対応がとれますか？

遭難事例から問題点、とるべき対応、身を守るための知識と用具の使い方やリスクコントロールの考え方、補助ロープの活用法を学びましょう。



主催 三重県山岳遭難防止対策連絡協議会

日時 令和元年7月7日(日) 午後1時30分~午後3時30分 (受付：午後1時~)

会場 三重県庁講堂(津市広明町13番地)

※県庁大駐車場は混雑が予想されますので、できる限り公共交通機関をご利用ください

対象者 登山・ハイキングなどの愛好者、山登りに興味がある方、山岳遭難防止等関係者

講師 渡邊 輝男さん

所属：日本山岳サーチ・アンド・レスキュー研究機構(IMSAR-J) 副理事長

日本山岳レスキュー協議会 幹事

著書：「ヤマケイ・テクニカルブック登山技術全書⑪セルフレスキュー」(山と溪谷社)

受講料 無料

定員 先着250名

申込方法 お名前、連絡先(電話番号、メールアドレス)、参加希望人数をご記入の上、FAX・E-mail・電話で下記までお申込みください。

※FAXでお申込みの際は、電話にてスポーツ推進課に確認をお願いします。

または、三重県電子申請・届出システム(右の二次元バーコード)からお申込みください。



申込先 三重県地域連携部 国体・全国障害者スポーツ大会局

問合せ先 スポーツ推進課「三重県山岳遭難防止講演会」担当者宛て

TEL：059-224-2986 FAX：059-224-3022

E-mail：sports@pref.mie.lg.jp

申込サイト
(スマートフォン用)



詳しくは、三重県山岳遭難防止対策連絡協議会のWEBページをご覧ください。

<http://www.pref.mie.lg.jp/D1SPORTS/000182113.htm>

【助成金のお知らせ】

■公益財団法人ライフスポーツ財団による助成金

◎一般公募助成事業

総合型地域スポーツクラブや地域で活動する団体で実施されている親子や幼少児を対象としたスポーツ事業（大会・教室等）に助成金が交付されます。

地域に根ざす活動として取り組まれており、誰でも参加できる事業が対象となります。

- 対象事業
- ・「子どもと親子のスポーツ活動」「地域の子どもスポーツ活動」分野の大会、教室等を対象とする。
 - ・1事業の子ども（幼児・小学生）の参加者が30%以上であること。
- 団体要件
- 1 営利を目的としない地域の団体、クラブ、NPO法人。
 - 2 1の交付を受ける対象は次の団体とする。
 - (1)原則として、市町村及びその教育委員会・体育協会より推薦を受けられる団体。
 - (2)(1)以外の団体で、活動推進にあたりライフスポーツ財団の理事長が認めた団体。
 - (3)活動団体は活動に積極的に取り組むこと。
 - (4)団体の構成員は、5人以上で構成されていること。
 - (5)活動団体の活動と運営が、定期的、計画的、組織的に行われており、活動歴等財団が必要と認めたとき、その内容を提示できること。
 - (6)原則として財団の推進事業の趣旨を担う活動領域で、3年以上の活動歴をもつ活動団体であること。
 - (7)その他、活動にあたり適切であると理事長が認めた活動団体。
- 助成金額
- ・新規団体：助成金総額 上限 20万円、事業数 上限1事業
 - ・継続団体：助成金総額 上限 50万円、事業数 上限なし
 - ※1団体の助成金総額 上限100万円（一般公募事業+財団推進事業）
 - ※1事業の助成金総額 上限 30万円
 - ・助成額の設定：単発事業（年1回） 参加人数×500円
複数回事業（年2回以上） 延べ参加人数×300円
- 申請締切
- 新規団体：令和元年 7月31日
継続団体：令和元年 12月10日

◎財団推進事業

一般公募助成事業の他に活動費の100%を支援し財団活動の柱としている事業です。スポーツ事業ではウォーキング、グラウンド・ゴルフ、親子体操の3事業を、財団理念に賛同いただける地域団体と共催で展開しています。それぞれ財団がやり方をプロデュースしています。

《ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク》

- 対象者 幼少児から三世代を含む家族（募集時に「子どもを含む家族対象」と明記）
- 規模 各市町村の規模に合わせ、約200～600名。



- 実施内容
- ・距離…7km 以内とする。
 - ・コース…子どもが参加できるコースを設定する。
 - ・コース内にはゲーム・クイズの設定。（子ども向けのクイズ・ゲーム内容とする）
 - ・開会式または閉会式のいずれかを行う。
 - ・運営の活動の形態は実施団体で設定する。
- 申請締切
- ・新規団体：令和元年 7月31日
 - ・継続団体：令和元年12月10日

《ライフ親子グラウンド・ゴルフ大会》

- 対象者 幼児から小学生の子どもとその親（保護者含む）
- 規模 親子ペア48組～64組程度（参加人数96～128名程度）
- プレー方法 親子で1つのボールを交互に打ちプレーを行う。奇数ホール、偶数ホールで第1打を打つのを、子ども又は親のいずれかに定める。1ホール3～4組で設定する。記録者として1グループに1人のスタッフ配置が望ましい。



- 申請締切
- ・新規団体：令和元年 7月31日
 - ・継続団体：令和元年12月10日



《ライフキッズスポーツクラブ》

- 対象団体
- ・財団の活動理念に基づき、幼児・小学生低学年とその親を対象とした親子スポーツ活動を実践できる団体。
 - ・財団公認インストラクターによる組織団体。
 - ・その他、財団が認める団体。
- ※いずれの団体も「市町村教育委員会」もしくは「市町村体育協会」等の推薦を受けられる団体が望ましい。
- 必須条件（抜粋）
- スタッフは4名以上登録し、その内2名以上は財団公認キッズスポーツインストラクター資格取得者が含まれること。内、必ずトップインストラクター資格者が1名以上必要。活動時はトップ資格者1名を含む最低2名以上を確保。
- 対象者 原則、3歳～小学3年生の子どもとその親。
- 参加人数
- ・親子10～30組程度。（活動場所の広さやスタッフの人数により増減を認める）
 - ※1期10組未満の場合、開催不可となり、かかった費用以外は返金となる。
 - ・より多くの人に参加する機会を与えるため参加者は公募する。
- 実施回数 年間1期3回以上行う。
- 実施時間 1回の活動時間は1時間程度とする。
- 活動内容
- ・幼児の発達段階にあわせた身体運動であり、バランス・調整力・リズム感・創造性等の発育を促しながら、楽しく活動できる内容とする。
 - ・スキルの修得や単一種目の活動にならないこと。
 - ・親子のふれあいを大切にし、親子で運動やあそびに親しむ機会となることを目的とする。
- 申請締切 新規・継続団体：令和元年12月10日



詳しくは、公益財団法人ライフスポーツ財団のWEBページをご覧ください。

<https://www.lsf.or.jp/josei>

【第73回全国レクリエーション大会 in 宮城 2019 について】

**ありがとう 復興すすす 伊達のまち、
みんなのチカラ レクちから。**

本大会は、国民一人ひとりの幸福で豊かな生活の形成を目標としたレクリエーション運動推進の一環として、生涯を通して楽しみ、喜びを味わえるレクリエーション活動を体験し、全国からの参加者と開催地住民との交流を図り、さらに全国各地及び専門領域におけるレクリエーションに関する研究、実践の成果を結集することにより、今後の生涯スポーツ・生涯学習の振興とレクリエーション運動の活性化に資することを目的とする。

主催 公益財団法人日本レクリエーション協会、特定非営利活動法人宮城県レクリエーション協会、宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、多賀城市、岩沼市、川崎町、利府町、大衡村、地区レクリエーション協会

共催 スポーツ庁

開催地 仙台市、多賀城市、岩沼市、川崎町、利府町、大衡村

開催日 令和元年9月13日（金）、14日（土）、15日（日）

参加対象 レクリエーションに興味・関心をお持ちの方はどなたでも参加できます

参加費 一般 2,000円 学生 1,000円 中学生以下 無料

内容 【3日間通して】

【9月13日】 総合開会式・交歓の夕べ

【9月14日、15日】 研究フォーラム

【9月13日～15日】 種目別全国交流大会・特別協賛行事

【9月14日、15日】 特別行事

【9月15日】 閉会式



問合せ先 第73回全国レクリエーション大会 in 宮城 2019 実行委員会事務局
〒981-0913 宮城県仙台市青葉区昭和町3-15 ネオプラザ北仙台 429号
TEL: 022-718-0951 FAX: 022-718-0952
E-mail: info@miyagi-rec.com



詳しくは、NPO 法人宮城県レクリエーション協会のWEBページをご覧ください。

<http://miyagi-rec.com/>

【発行】 **みえ広域スポーツセンター**

三重県地域連携部 国体・全国障害者スポーツ大会局 スポーツ推進課内

〒514-8570 津市広明町13番地(本庁2階)

TEL: 059-224-2986 FAX: 059-224-3022

E-mail: m-kouiki@pref.mie.lg.jp

WEB: <http://www.pref.mie.lg.jp/D1SPORTS/73545045197.htm>

Facebook: <https://www.facebook.com/mie.kouiki.sc/>



QRコードはこちら↓

